

「令和6年度吹田市教育・保育施設職員研修業務」に係る質疑書への回答について

募集期間：令和5年7月3日（月）～7月12日（水）

質問件数：11件

No.	質問	回答
1	3参加資格 (6)本業務を遂行するために必要とされる業務経験(同種業務もしくは類似業務を平成30年度以降に1回以上実施)を有し、本業務を確実に遂行することができること。 上記文言ですが、類似業務は例えば民間企業の社員への研修等も参加資格対象になりますでしょうか。 それとも具体的に類似業務はご指定の業務経験がないと不可でしょうか。その場合リスト一覧等ありましたら展開いただけないでしょうか。	参加資格の対象になります。 指定の業務経験についてのリスト等はございません。
2	第8 研修の実施 1集合研修 集合研修の場合は講師がオンライン、参加者が会場内での実施は不可で、講師、参加者共に会場内であることが条件という認識でお間違いないでしょうか。	集合研修の場合、原則講師が会場にいらっしゃる事が条件です。 ただし、不測の事態の場合は本市と協議となります。
3	研修テキストは受講者が各自が印刷し、持参するのではなく、受託者側で印刷し、当日配布するという認識でお間違いないでしょうか。	集合研修の受講者分については受託者様側で印刷してください。 オンライン研修、オンデマンド研修については、仕様書のとおり受講開始1週間程度前までに受講者にデータで配付してください。
4	前回受託者様の実績あれば社名と金額ご教示ください。	今回が初めての委託となるため、ございません。
5	仕様書内 第8研修の実施 5共通項目(1)ウ について チラシを発送する際の配架先数をご教示ください。	御質問の発送先については、市内の教育・保育施設等を対象とし、およそ230施設です。
6	仕様書内 第5 3定員 について オンデマンド研修の最大定員は何名を想定されているか。 また各講義形式における最大定員は以下の認識でよいか。 集合研修300人、オンライン研修500人、ハイブリッド研修800人	オンデマンド研修について、特段受講人数の上限は決めておりません。 また各講座形式における最大定員につきましては、お見込みのとおりです。15:00～17:00で受講することを考慮した定員となっております。
7	仕様書内 第5 3定員 について 令和4年度および、令和5年7月12日までに実施済みの各日程の参加者は何名か。 またハイブリッド研修における集合研修とオンライン研修の受講者数はそれぞれ何名か。	令和4年度につきましては、各日程の参加者は約80名～200名です。 令和5年度は約70名～120名です。 ハイブリッド研修における受講者数は、集合研修とオンライン研修双方ともほぼ同数程度で、それぞれ約70名～120名です。
8	仕様書内 第4業務内容 6その他について 受講された方に修了証や受講証明の類は交付するのか。 又その場合、昨年度の修了者数の合計は何名になるか。	修了証等の交付は必要ございません。
9	仕様書内 第8研修の実施 3ハイブリッド研修 について 当日の担当講師がオンライン研修でのご出講でも認められるか。	受講環境の整備をしていただくことが前提ですが、研修内容に照らし、適切であれば可能です。
10	仕様書内 第4業務内容 について 実施に当たっての、吹田市との協議はどの程度の時間(日数)を予定されているか。	提案企画内容により、必要な協議日数で調整する予定です。 およそ6時間(3日)程度を予定していますが、提案、企画内容により異なります。
11	仕様書内 第5 研修分野について 本市が別途提案するテーマに基づく講座5回とはどのような内容の講座か。	本市が別途提案するテーマにつきましては、本市が認識している直近の課題と受講対象者のニーズに添うテーマとし、教育・保育施設等に関わる受講対象者に求められる資質の向上につながる内容を提案する予定です。